

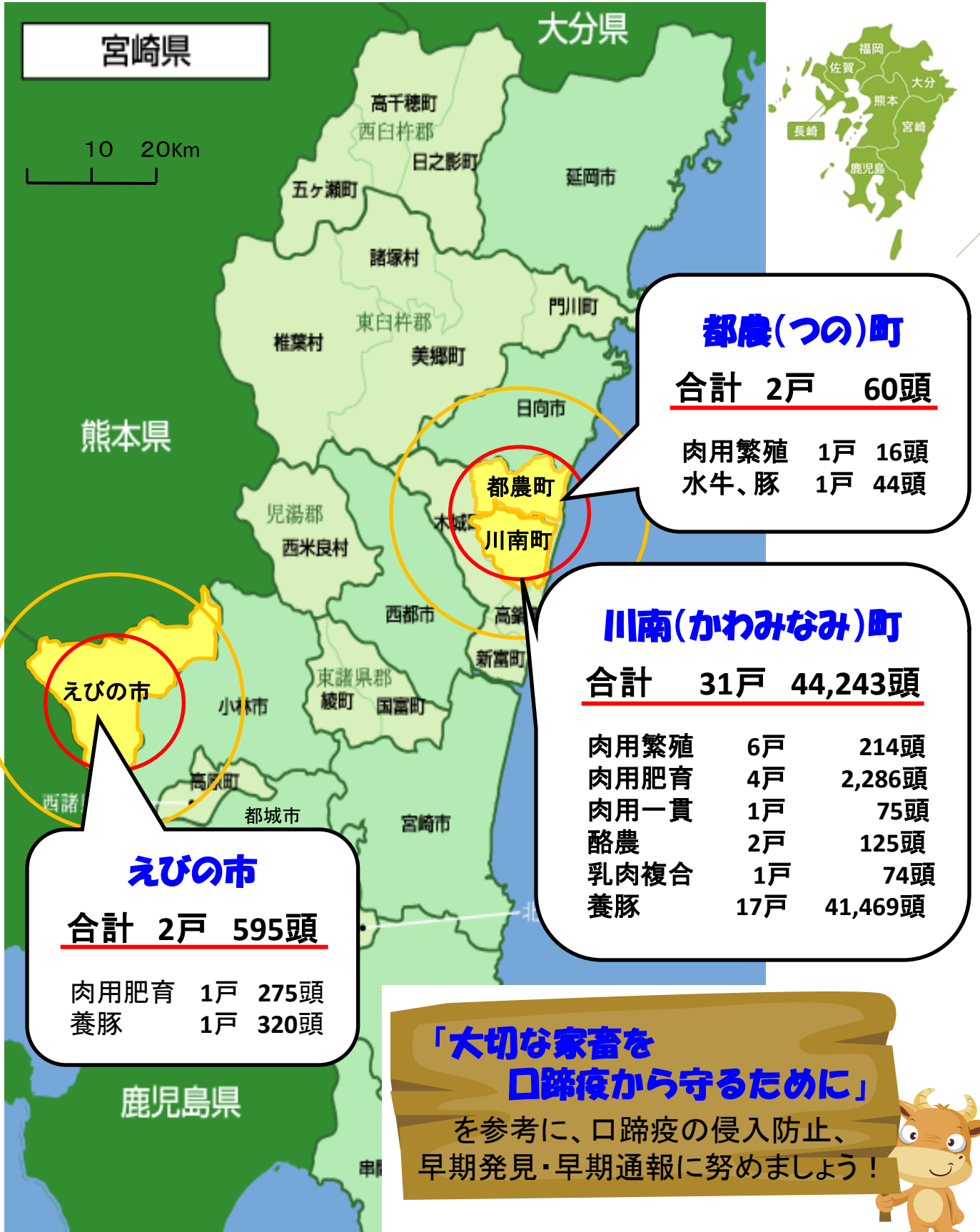


宮崎県の口蹄疫 ～ 発生状況 ～

(平成22年4月20日から5月7日)



H22.5月
飛騨子牛市場



宮崎県

大分県

10 20Km



熊本県

えびの市

合計 2戸 595頭

肉用肥育 1戸 275頭
養豚 1戸 320頭

都農(つの)町

合計 2戸 60頭

肉用繁殖 1戸 16頭
水牛、豚 1戸 44頭

川南(かわみなみ)町

合計 31戸 44,243頭

肉用繁殖 6戸 214頭
肉用肥育 4戸 2,286頭
肉用一貫 1戸 75頭
酪農 2戸 125頭
乳肉複合 1戸 74頭
養豚 17戸 41,469頭

「大切な家畜を
口蹄疫から守るために」

を参考に、口蹄疫の侵入防止、
早期発見・早期通報に努めましょう！





口蹄疫の侵入を防ぐために ～ 防疫対策を徹底しましょう！～

口蹄疫は感染力がとても強いため、
早期発見・早期対応が重要です。
まわりの家畜・農場に感染が広まるのを防ぐため、
異常を発見したらすぐに連絡してください。

以下のポイントを参考に、
口蹄疫の侵入を防止しましょう！



1. 牛や豚の飼養者の皆さまへ

- ① 家畜の健康観察を毎日行う
- ② 人や車両の農場への出入りを制限する
また、入場者の記録を行い、消毒を徹底する
- ③ 家畜市場、と畜場へ出荷する場合、健康状態を確認する
- ④ 県外から牛や豚を導入する場合、家畜保健衛生所に届け出る
- ⑤ 導入した家畜は数週間隔離・観察する
- ⑥ 発生地周辺への旅行は避ける

2. 家畜市場、公共牧場等の関係の皆さまへ

- ① 搬入される家畜の健康状態を確認する
- ② 長靴、車両および飼養管理器具などの消毒を徹底する

3. 獣医師、人工授精師、資材・飼料業者の皆さまへ

- ① 農場へ立ち入る際は、入退場時の車両、器具器材の消毒を徹底する
- ② 衣服、長靴、手袋は各農場ごとに専用化する
- ③ 発生地周辺への旅行は避ける

飛騨家畜保健衛生所

TEL(0577)33-1111 FAX 32-9019 E-mail: c24508@pref.gifu.lg.jp

ご不明な点は、市町村担当者、獣医師もしくは家畜保健衛生所までご相談ください。